

令和5年度 ふくしま応援看護職研修 開催要項

- 1 趣旨・目的 新興感染症、頻発する大規模災害により「応援看護職」の重要性が高まっている。そのため、新興感染症、大規模災害の発生などの非常時に「ワクチン接種、避難所対応など」の業務に対応可能な未就業の看護職を募集し、非常時に求められる看護知識・技術を習得する研修を修了した「ふくしま応援看護職」を育成する。

- 2 主催 公益社団法人福島県看護協会・福島県保健福祉部医療人材対策室

- 3 開催日程 ◆ご自宅で「①オンライン研修」受講後、各会場で「②実地研修」を受講していただきます。

郡山会場 令和5年9月6日（水）13:00～16:10

福島会場 令和5年9月13日（水）13:00～16:10

いわき会場 令和5年9月27日（水）13:00～16:10

◆研修の流れ

- ①「研修動画」と「eラーニング」の視聴及び確認テストの実施

	研修方法	
①オンライン研修	動画(YouTube)	※確認テストあり
	eラーニング(学研ナーシングサポート)	※確認テストあり



- ②実地研修の受講（下記「4 開催場所」の3会場のうち、1箇所を選択※）

	研修方法	
②実地研修 ※郡山、福島、いわき	講義(DVD)	
	演習①（講師 米倉一磨 相馬広域こころのケアセンターなごみ所長）	
	演習②（講師 救急看護認定看護師）	

- 4 開催場所 郡 山【9/6 開催】 ふくしま医療機器開発支援センター(郡山市富田町字満水田 27 番 8)
福 島【9/13 開催】 コラッセふくしま (福島市三河南町 1 番 20 号)
いわき【9/27 開催】 いわき産業創造館 (いわき市平字田町 120 番地 LATOV6 階)

- 5 定員 各30名

- 6 内容 講義、演習は裏面「ふくしま応援看護職研修について」のとおり

- 7 対象者 新興感染症対応業務（ワクチン接種等）、災害時の避難所等対応業務に対応が可能な、未就業の看護職

- 8 受講料 無料

- 9 申込方法 WEB：右記 QR コードを読み込み、申込み内容を入力し送信する。
郵送：別紙申込書に必要事項を記入の上、郵送にて申し込む。



- 10 申込期限 令和5年7月25日（火）必着

- 11 申込先・問い合わせ 公益社団法人福島県看護協会 福島県ナースセンター
〒963-8871 福島県郡山市本町一丁目 20 番 24 号 電話 024-934-0500

ふくしま応援看護職研修について

①ご自宅で、「研修動画」と「eラーニング」の視聴および確認テストの実施

① ご自宅での研修	研修テーマ	研修内容	研修方法	時間
	1 避難所における看護	<ul style="list-style-type: none"> 健康被害と健康管理 避難所での感染症対応 プライバシー保護 多職種連携 	研修動画 (YouTube) 講師 災害支援ナース ※確認テスト	85分
	2 災害時のこころのケア	<ul style="list-style-type: none"> 災害時のこころの反応 被災者への支援の基本的な心構え 被災者への接し方のポイント 専門家へのつなぎ方 援助者のストレス 	研修動画 (YouTube) 講師 米倉一磨 相馬広域こころのケアセンターなごみ ※確認テスト	68分
	3 感染症の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> 学び直しの標準予防策 (スタンダードプリコーション) 感染経路別予防策をおさらい! ～「もしも」に備えるアウトブレイク対策～ 基礎からわかるインフルエンザ対策 基礎からわかるノロウイルス感染症対策 	eラーニング(学研ナーシングサポート) ※確認テスト	各30分程度



②実地研修の受講（会場は郡山市、福島市、いわき市から選択）

② 実地研修	郡山会場 9月6日 (水) 福島会場 9月13日 (水) いわき会場 9月27日 (水)	時間	研修テーマ	研修内容	研修方法	
		12:20	受付			
		12:50	オリエンテーション			
		13:00	災害看護概論	・災害状況と段階に応じた看護ニーズ	講義 (DVD)	
		13:30	災害時のこころのケア	演習① ・聴取の実践	演習① 講師 米倉一磨 相馬広域こころのケアセンターなごみ	
		14:30	休憩			
		14:35	筋肉注射等の技術演習 と急変対応	演習② ・筋肉注射 ・フィジカルアセスメント ・急変時対応 ・標準予防策	演習② 講師 救急看護認定看護師	
		15:50	研修全体の振り返り	アンケート記入		
16:10	終了					